

**CROWN
BIOSCIENCE**
Together with **MBL**

HuGem[™] および HuCell[™]

免疫治療の評価に対応するヒト化創薬ターゲットを含むモデル

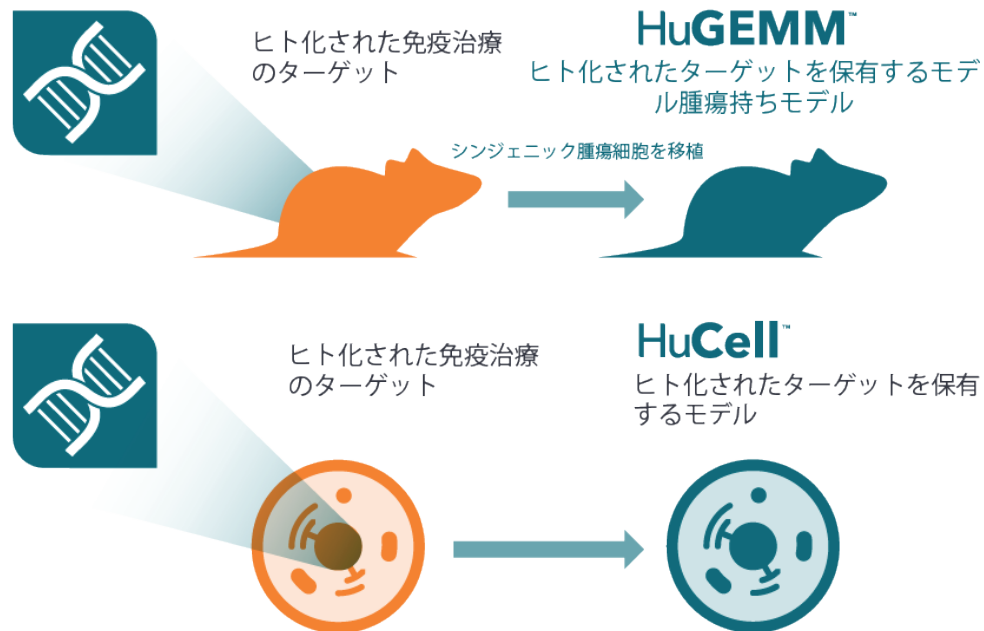
機能性免疫システムにフォーカスした、ユニークなヒト化ターゲットモデルを用いることで、免疫治療薬物の研究開発を促進します。

HuGemmm及びHuCellモデルを用いることにより、*in vivo*でヒト特異的で生物学的な治療法を、下記の項目を利用して迅速に評価することができます：

- ヒト化された創薬ターゲットが安定して発現するHuGemmmマウスモデルは、PD-1、PD-L1、CTLA-4を含みます。
- 例えば PD-L1 のようなヒト化リガンドの発現が安定するHuCellシジェニック腫瘍細胞があります。
- ICI の組み合わせを評価するために、ダブルノックインモデルを含む、主要なチェックポイントターゲットを評価するプラットフォームが開発され、その他のモデルも開発中です。

HuGemmm及びHuCellヒト化された薬物ターゲットを含むモデルを選択可能です：

- ヒト特異的なチェックポイント阻害剤の効果を調べるため、薬剤単独、もしくは治療と組み合わせることにより、腫瘍の免疫微小環境の効果を高めることができます。
- ヒトの特異的なターゲットにフォーカスし、適切なマウスの免疫システムを用いることにより、免疫治療を評価できます。
- HuGemmmおよびHuCellモデルを用いることで、完全なヒト化リセプター-リガンド複合体を構築できます。
- がん免疫の薬剤で、ターゲットの役割を解明し、薬物動力学を評価できます。



MBL 株式会社 医学生物学研究所

A JSR Life Sciences Company <https://crownmbi.co.jp/>

©学術部

〒105-0012

東京都港区芝大門2丁目11番8号 住友不動産芝大門二丁目ビル

TEL: +81-3-4363-1361 E-mail: consultation@crownmbi.co.jp

